学校番号	306

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「文学国語」　（大修館書店）						
副教材等	日本文学史必携　（第一学習社） イラストとネットワーキングで覚える現代文単語 トータルサポート新国語便覧改訂版						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年次で身につけた国語の基礎的な力を土台とし、さらに実力を伸ばして欲しいと思います。
・さまざまな文章に触れ、読解力を向上させると共に、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしていきたいと考えています。
・また、自身の意見や思いを伝える力を養う為に「書くこと」の練習も積み重ねていきます。同時に、発表やスピーチ等表現の場も設けていきます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにしている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を育み、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにしている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	・筆者の経験にもとづいた考えを読み取る。 ・自身の人生における「選択」について考える。 ［教材］十八歳の選択	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。［(1)ア］ 文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b［読］：「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。［B(1)ア］ 「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：筆者のものの見方や考え方をとらえ、想像することや共感することをとおして、自分の生き方について考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
	・登場人物の描写を的確にとらえる。 ・語り手の役割を意識する。 ［教材］ 旅する本	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b［読］「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。［B(1)ア］ 「読むこと」において、他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。［B(1)ウ］ c：登場人物の描写や語り手の役割について考えを深め、作品を読み味わおうとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
	作者が描こうとしたテーマについて考え、小説を自分自身の問題に引きつけて読む姿勢を養う。 ［教材］山月記	a 文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b：［書］常用漢字を文や文章の中で使う。 c：典拠である中国唐代の小説『人虎伝』の書き下しや現代語訳を読み、李徴の性格や李徴が虎になった理由について比較することを通して、人間や社会に対するものの見方、感じ方、考え方を深め、粘り強く我が国の言語文化の特質について理解を深める中で、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
2	・構成や表現の効果に着目しながら、寓意的な表現に込められた主題を読み取る。 ［教材］山椒魚	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b：［　読む　］「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。［B(1)ア］ 「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。	ワークシート 定期考査 ノート ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

		c：作品の構成や表現に興味をもち、寓意的な意味をとらえようとしている。			
	・登場人物の心理の動きを把握し、主題について深く考える。 ［教材］離さない	a：文学的な文章やそれに関する文章の種類や特徴などについて理解を深めている。 文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。［B(1)ア］ 「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：作品の構成や表現に興味をもち、寓意的な意味をとらえようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
	・文章の展開に即した情景描写に着目する。 ・自然と人間との関係がどのように表されているかをとらえる。 ［教材］鹿を追いかけて	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。［(1)ア］ 文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、他の作品と比較するなどして、文体の特徴や効果について考察している。[B(1)ウ] 「読むこと」において、作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景や他の作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。 c：文中で描かれる自然と人間の関係に興味をもち、情景描写をはじめとした表現を読み味わおうとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
3	・登場人物の心情理解をとおして、自己の生き方や他者との関わりを学ぶ。 ・本格的な小説を読み味わうことで、読解に必要な総合的な力をつける。 ［教材］こころ	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。［B(1)ア］ 「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：登場人物の境遇や、それぞれの人物関係を押さえ、作品の魅力を読み味わおうとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート
	幅広い視点からの文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深める。 ・作者のものの見方をとおして、日本の言語文化の特徴について考えを深める。 ［教材］私の日本住居論	a言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。［(1)ア］ 文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：「読むこと」において、作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：作者のものの見方をとおして、日本の言語文化の特徴について考えを深めようとしている。	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 定期考査 ノート	ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　０　　）時間

・書くこと　…　（　　２０　　）時間

・読むこと　…　（　　５０　　）時間